

# 地域を巻き込むための多機関連携の在り方と 地域福祉推進のための制度の活用方法

## 地域共生社会とは…

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

今回の初任者研修は、大分県臼杵市で地域包括支援センターの職員として務められ、現在は、厚生労働省 老健局総務課長補佐としてご活躍されている石井氏をお招きしご講演して頂きます。

厚労省は2015年に、「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」で、全世代・全対象型の地域包括支援体制の構築を打ち出しており、「高齢者、障害者、児童への総合的な支援提供」が求められています。こうした施策を進めるために、石井氏は全国各地を飛び回り講演を行い、また、様々な地域の取り組みを見てこられています。

そこで、今回は、地域共生社会をつくるために必要な多機関連携について、先進的な地域の取り組みも踏まえお話頂きます。また、地域福祉推進のためにどのような制度が必要なのか、どのような制度があり、どう活用するのかといった内容も事例を交えご紹介して頂きます。みなさま奮ってご参加ください。

**日時** 2019年10月18日(金) 19時～21時

**会場** J:COMホルトホール大分 3F 大会議室

**講師** 厚生労働省 老健局 総務課 社会・援護局 地域福祉課 併任  
地域共生社会推進室 併任 課長補佐

**石井 義恭 氏**

**対象** 参加は医療・介護・福祉にかかわる方なら  
どなたでも参加可能です！

**参加費  
無料**

**主催** 大分県、大分県リハビリテーション専門職団体協議会

\* 本研修会は、PT協会の2019年度推進リーダー制度の士会指定事業、OT協会のSIG対応訪問リハビリテーション管理者養成研修システムにおける実務者研修会の補助単位、大分県リハ専門職協議会認定地域包括ケアアドバイザー認定研修になります。

**お申し込み・お問い合わせ**

大分県リハビリテーション専門職団体協議会 事務局 日隈  
TEL:097-547-8662 申し込み用紙は別紙